





# 購入仕様書

1. 品名 高速液体クロマトグラフ質量分析システム
2. 数量 1式
3. 本装置の構成
  - ① 高速液体クロマトグラフ 1式
  - ② 質量分析計 1式
  - ③ データ処理・解析システム 1式
4. 本装置の仕様
  - ① 高速液体クロマトグラフ
    - 1) 送液ユニットは並列ダブルプランジヤ方式であること。
    - 2) 4液低圧グラジエント仕様であること。
    - 3) 脱気ユニットを有していること。
    - 4) 室温-10℃～80℃の温度制御が可能なカラム恒温槽を有していること。
    - 5) 試料注入部は4℃～40℃の範囲を温度調整可能なこと。
    - 6) 190nm～700nmの波長範囲を測定できる吸光度検出器を有していること。
  - ② 質量分析計
    - 1) 質量範囲は m/z 10～2,000 の範囲を網羅していること。
    - 2) 質量分析構造はタンデム四重極型であること。
    - 3) イオン化は ESI 方式であり、ポジティブ感度はレセルピン 1pg で S/N 比が 100,000:1 相当以上であること。
    - 4) スキャン速度は 12,000 u/sec 以上であること。
    - 5) 正負イオン化切替時間が 50msec 未満であること。
    - 6) イオン化部への汚染を軽減し、真空内への液滴侵入による汚染が防止できる構造になっていること。
    - 7) クロストークの発生を抑えるコリジョンセル構造を有していること。
  - ③ データ処理・解析システム
    - 1) 上記①、②で得たデータを処理するため、装置制御とデータ解析が同一のソフトウェア、同一の PC 上で実行できること。
    - 2) OS は Windows 10 Pro 64bit 版、または相当以上であること。

- 3) 装置制御ソフトと連動し、短鎖脂肪酸 (C2~C5) を対象とした LC 分離条件、MS の測定条件、各成分の 3-NPH 誘導体における保持時間が登録されたメソッドファイルを有していること。
- 4) 上記 3) は装置メーカー並びに装置制御ソフトメーカーと同一であり検証済であること。

5. 納入場所 神奈川県横浜市金沢区福浦 2-12-4  
国立研究開発法人水産研究・教育機構  
水産技術研究所 横浜庁舎

6. 納入期限 令和 4年 1月 31日

7. その他

- ① 使用する職員に対して、操作手順等の説明を行うこと。
- ② 搬入・組立・設置に係る費用は契約業者の負担とすること。
- ③ 窒素発生装置については、本仕様には含めないこととする。
- ④ 納入後、1 か年以内に当方の責に帰しない欠陥が生じた場合には、契約業者の責任において交換又は修理を行うこと。
- ⑤ 詳細については、担当職員の指示に従うこと。